

「3日目!! 最終回きたコレッ」

「今日は、  
お土産を中心に回って  
スタンプを最後まで貯めて……」

「最後は……あみちゃんとツ  
無責任子作り中出しセックスして  
しっかり孕ませてから帰るぜっ!!」

Day 3

カフェレストラン

売店

現在地

「この場所で合ってるな  
どんなお土産があるかなあ」

「売店は……」

半ナマ石化像  
展示場

ホール

入口

入場ゲート



展示場  
商業施設

青色海美術館  
フロアマップ

1F

# 青色玩具店

ガヤ

ガヤ

ガヤ

ガヤ

ガヤ





ドレスローザでの一件が終わり  
ワノ国へ向かっていた  
一行であったが……

航海士であるナミが  
忽然と姿を消してしまったのだ……

ナミはどこへ消えたのだろうか？



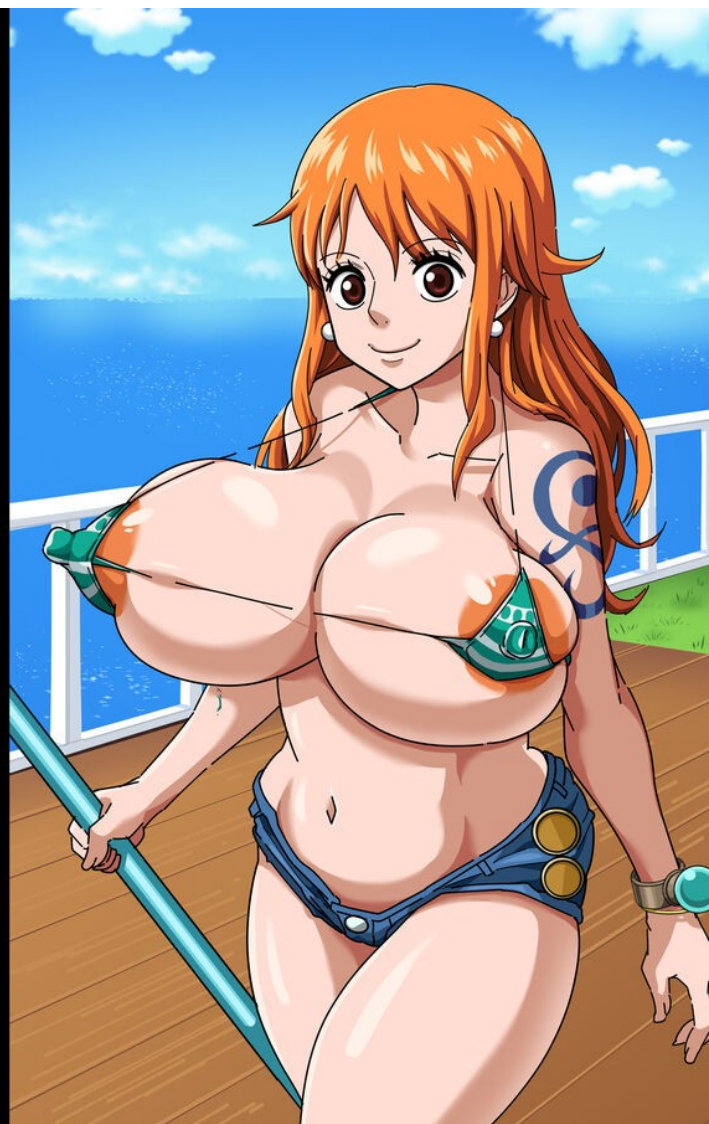






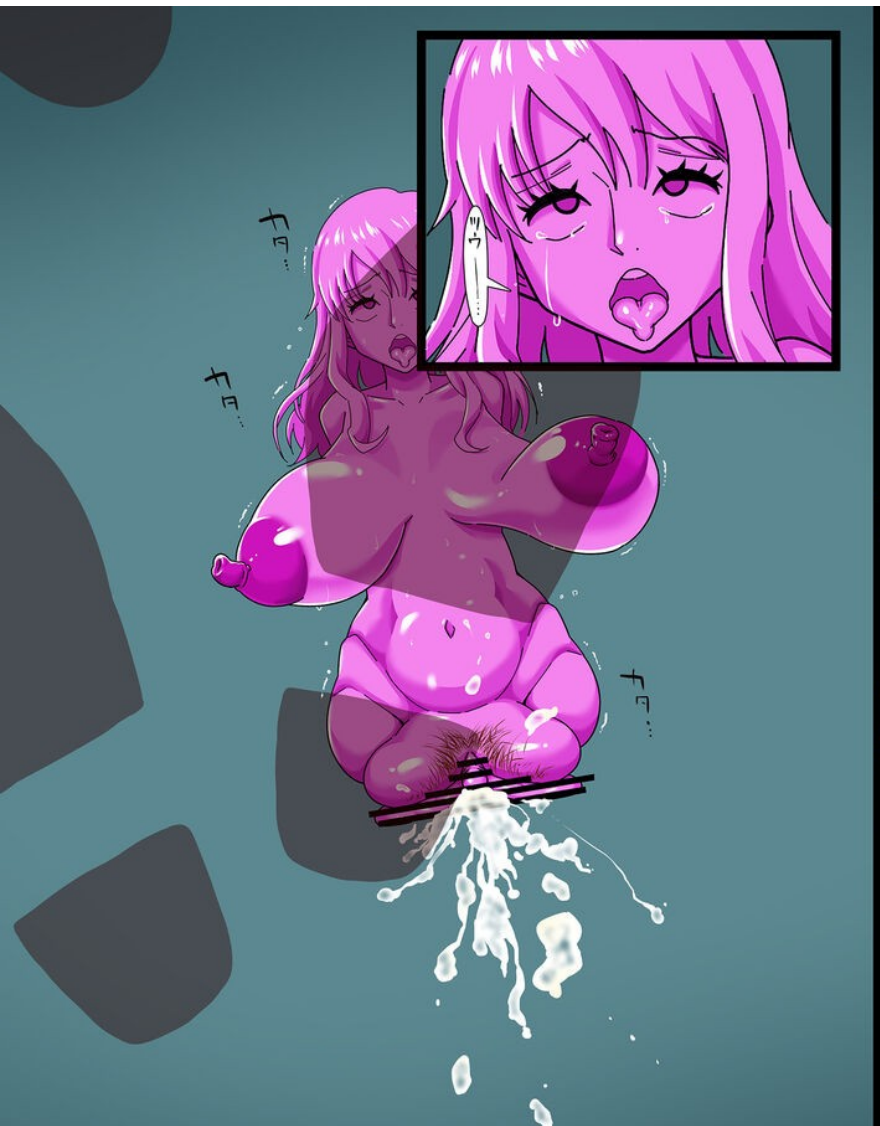














「ナミさーん！」

ナミホ……俺もあやかりたかったぜ」

「が……スタンプも後1つ!!」

青色海美術館♥オリジナル

# スタンプラリー

- ♥ 青色海美術館に収蔵されている少女たちを鑑賞して、スタンプを集めよう!
- ♥ コンプリートしたら、当館長の娘「青色あみ」ちゃんとセックスできるよ!



電将軍



結野麗奈



ソランジュ姫



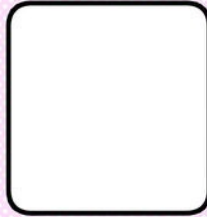
藍花



ロゼッタ女王



終かがみ&泉こなた



沢木桃恋



ナミ

青色海美術館

皆さんは  
究極進化した  
フルダイブ型の  
ご存知だろうか？

このオナホは  
そのゲームにより  
人生を狂わされた  
一人の少年の怒りの  
禿口として  
使用されている



だ、ダメよヒロ君!!  
今ならまだ戻れるわ!

「.....」

ファッ...  
.....



ほよん♡

ほよん♡

「なにが  
キラクエだあああああああ」

どきっ!  
きゅっ♡

ほよん♡  
ハオハオ





あーあんな事になるなんて！  
ふーふーめんなさいー

だから……許して

ん  
ん

ず

ず

ず

……ト……ト……

ト……ト……

ト……ト……

……ん……ん……

ん……ん……



あ、ありがとう  
ヒロ君……  
分かってくれたのね!

アハハ

アハハ

アハハ

アハハ



みるみる

ひびひび

くへえええ

「このクソビッチがっ！」

ストゥイ!!

みるみる!



ひひ  
ひひ  
ひひ  
ひひ  
ふう  
ふう

フル

フル

「俺の失われた青春を  
レオナさん……  
いやっレオナ！」

「お前で  
晴らしてやるよ」

フル

フル



ひぎいーいーおお♡

あゝ

あゝ

「無駄に  
でけえ乳しやがって」

「どうだっ  
どうだっどうだっ!!」





なぐれなぐれ  
なぐれなぐれ

なぐれなぐれ

あゝ

きげん  
きげん  
きげん

あゝ

あゝ

あゝ

あゝ









おほおおおおお

あ

あん

「あああああ  
イクイクウ」

ほよん

奥

グ

チニ!

気持ちい  
お  
奥

トクミン!!

ほよん



「奥でうけとめる  
レオナツ」

イクツあつあつ♡  
死んじゃううう！

キュホニ!







おっ...♡

おっ...♡  
おっ...♡

ため...♡

おっ...♡  
おっ...♡

いっ♡

いっ♡  
いっ♡

「はあはあ」

じゅん...  
ん...  
ん...

おっ♡

おっ♡

いっ...♡

おっ♡

おっ♡



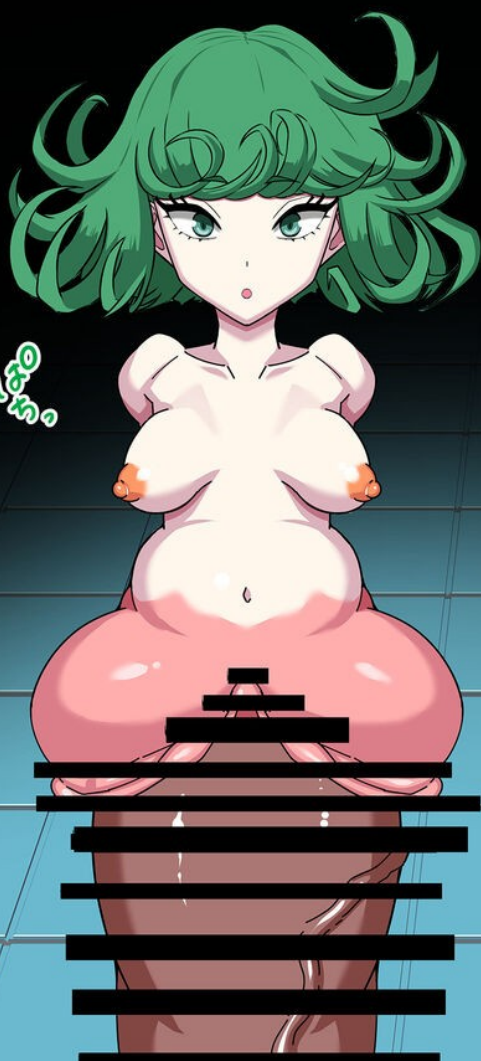


皆さんは  
とある世界で  
活躍する  
S級ヒーローの  
姉妹を  
ご存知だろうか？

その姉妹を  
あるルートから  
入手し、オナホ化に  
成功し……  
販売された

「うん」

うん



あうお

うん

おッ

うん



うん

うん

「フ、フブキツ!？」



ん  
ぞよ...

あ、あ.....あ♡

ふんふん

ズボ



むり.....♡

ふんふん

ズボ

「よ、よくもッ!」  
「許さないッ!」

ほわあぁあぁあ...



ぎゅちゅいっい  
ぽんっ!

ジュッポ



お、おねえちゃ.....

ぽんっ!

ジュッポ

「な、なんで？」  
「力がッ！」



意識……

「おまんこッ!!」

「おまんこッ!!」



もつとおお♡

おまんこッ!!

おまんこッ!!

「ひやははは」

「バーカ、お前ら  
姉妹の能力は封じてあんだよ」



「無駄な努力  
お疲れさまデース」

「やったねタツマキちゃん  
俺らのチンポに永久就職(笑)」



「えッ?」

「いやいやいや  
待って、ウソよね?」

「嗚呼〜気持ちよかった」



「あらら〜  
射精キメたら妹ちゃんが  
石になっちゃったよ」



「や……やあ  
石になんてなりたくない」

スッホ  
スッホ

スッホ  
スッホ

「ウケる〜(笑)必死すぎかよ」



「大丈夫だよ  
タツマキちゃん  
快樂に負けず  
心を強く持って  
オナホに徹してくれば」



「石化はしないから！  
頑張って立派なオナホに成ろう！」

シッポッ！

シッポッ！

アッホ

「立派なオナホ(笑)」



「わ、わたし  
立派なオナホになるから」



「快樂に負けちゃう  
独りヨガリオナホになんか……」

「めええええ…そ…ッ！」



「あ…あ…あ…あ…あ…あ…あ…あ…あ…あ…」



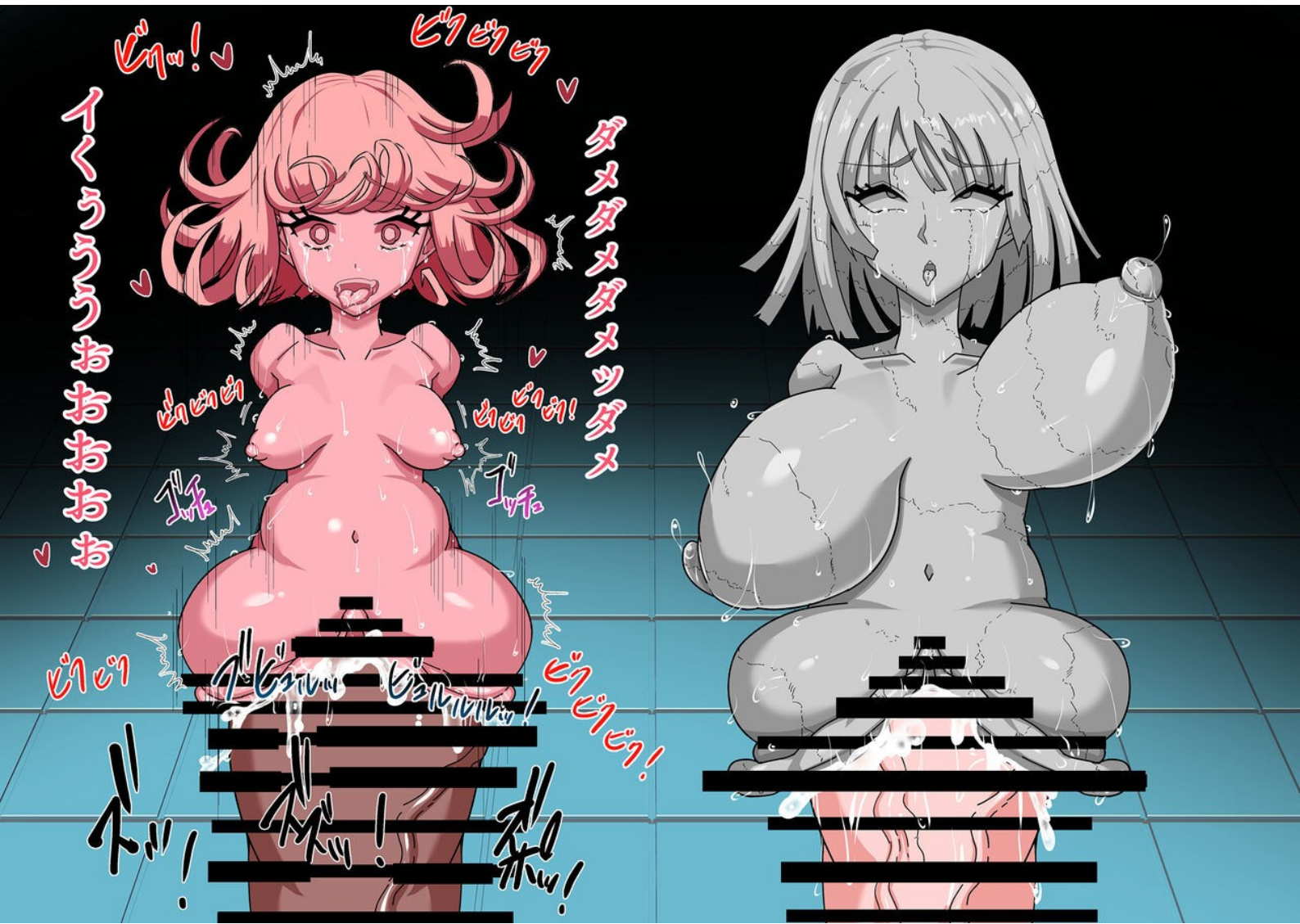
「負けとるやん(笑)」



♡おひいッ…お願いじまう…♡



♡だ、だじゆげて  
♡気持ちいいのまたツギちやう♡





「さーで、青色美術館に  
次のオナホを買いに行くか」



「いいねえ」



「コイツらその辺に捨てて  
買いに行くぞぞ」

……  
—  
一方その頃……



「オツサン  
アンタが青色海とかってふざけたヤツ？」

「うちのシマで  
好き勝手してくれたみたいだな」

「ひいひい」

キャキッ

妖滅学園1年退魔師  
桜峰 ころる (〇6歳)

近年

全国の主要都市

不特定多数の女子が

誘拐されるといふ事件が多発していた

ある日、

退魔師の桜峰ころるは

連続誘拐事件の捜査に向かった

しかしその日を境に

彼女の足取りは

消えてしまったのだった……



妖滅学園1年退魔師  
桜峰 みらい (〇6歳)

「アンタが妹を  
誘拐したってのはお見通しよッー！  
痛い目に遭いたくなければ……  
「ジョウを返してよー！」

「つい尻尾を掴んだわよッー！」

通常版



「しかも、体が動かないッ！  
そ、それにお尻の感触……  
……人格ウンチッ!!」

「わわたしなんてこんな格好に!  
負けた?? いった??」

「これって……  
ま……まさか……」



「正解っ!!理解が早いね  
妹ちゃんとお揃いだっ!!」

「よ、よぐもおおおお  
ニころをおツ!  
ご、ごんな人格ウンチなんかは  
負けないからああああ」



「きゃあああああああッ」



「安心しなよ、  
みらいちゃん」

あああああッ  
嘘ッウソよ！

うそッ  
うそッ  
うそッ

おお♡

おッ♡

おほお

「みらいちゃんと  
一緒に使ってやるぜえ  
やっぱり姉妹は仲良くだねえ  
ひひ」





おっしっ  
びんごう！  
びんごう！

……「んんん……」  
だすけられなくて  
うううう

「絶景絶景！祝ッ！  
双子姉妹の  
人格排泄&オナホ化！」

おっしっ  
びんごう！  
びんごう！

おっしっ  
びんごう！  
びんごう！



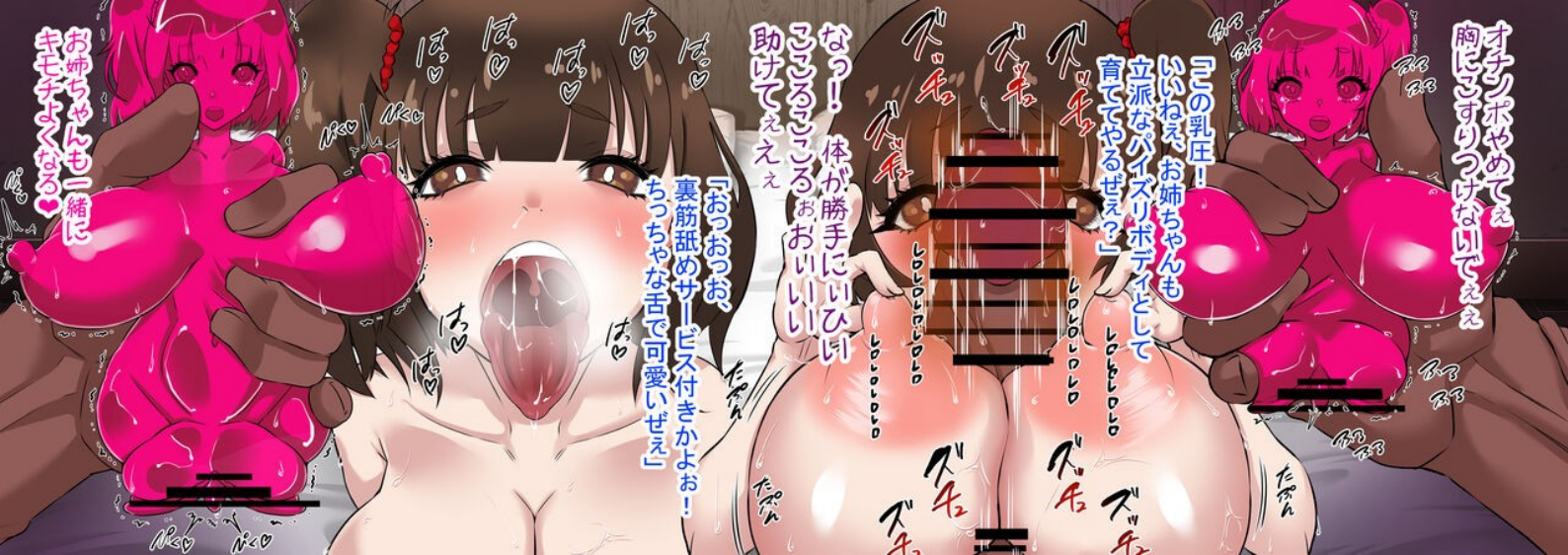
が体とオナホブアイが  
感覚共有されてっ!!!

おオナホブの  
臭いクサッ  
臭ツクサよおお

「さあて  
早速試させてもぶっせえ!!  
その乳を」

あんなに強かった♡

お、おねえちゃん...が  
目の前で機されっ!!!



オチンポやめてえ  
胸にさすりつけないでええ

「この乳圧!!  
いいねえ お姉ちゃんも  
立派なパイシリポテイとして  
育ててやるぜえ?」

なっ! 体が勝手にいひひい  
こぼるまじろおおいしい  
助けてええ

「おっおっお  
裏筋舐めサービス付きかよお!  
ちっちゃな舌で可愛いぜえ」

お姉ちゃんも一緒に  
まじろなるっ







あめ♡♡♡

あめあめあめ♡♡♡

「この丹念に裏筋まで責めてくれるチン舐めマシン妹号!最高だぜ!」

「姉でチンカス掃除パイズリ、妹でオナホ挿入前の潤滑油ラブレ!最高の贅沢だぜ!ひひひ」

ままごかめああうんっおん♡

ひひひ♡♡♡

Nich. Nich. Nich.

ひひひ♡♡♡



1時間後

おおあっあっ!

チンポおチンポお  
きもちっいいひいひい

おねえちゃん  
アタシの目の前で……

ちっちゃな体が  
あんまり犯されて……

アタシが……まだっ♡





お主人様と一緒に  
イツちやえっ♡

おねえちゃん  
おねえちゃん  
おねえちゃん

可愛い♡♡♡

「妹ちゃんとは違って  
ミママムホディが  
カリに吸い付いて  
気ん持ちいいい」

おっおっおっおっ♡  
イクイクイクの  
がわがりゅうっ♡

おっおっおっおっ♡  
イクイクイクの  
がわがりゅうっ♡



おっぱいおっぱい♡♡♡

おっぱいおっぱい♡♡♡  
ちんぽおっぱい♡♡♡

「ふう……次は……  
妹ちゃんだぜえ」

あめ……  
アアアアの  
ロマンコオ……  
お姉ちゃんの  
乳スリオナホ愛液と  
ご主人様のザーメンの  
ラブジュース!

アダムに  
くわいしょー!











おチンボ様  
くっさうクサイ!!!

「妹ちゃんの口で  
ララジューズを掃除して!」

わわたしも使って♡

くっさう  
わあ  
...









「オツサン  
アンタが青色海とかってふざけたヤツ？」

「うちのシマで  
好き勝手してくれたみたいだな」

「ひいひい」

キャキッ

妖滅学園1年退魔師  
桜峰こころ (〇6歳)

近年

全国の主要都市  
不特定多数の女子が  
誘拐されるといふ事件が多発していた

ある日、  
退魔師の桜峰こころは  
連続誘拐事件の捜査に向かった

しかしその日を境に  
彼女の足取りは  
消えてしまったのだった……



妖滅学園1年退魔師  
桜峰 みらい (〇6歳)

「アンタが妹を誘拐したってのはお見通しよッー！痛い目に遭いたくなければ……」  
「……」

「つい尻尾を掴んだわよッー！」

石化版



妖滅学園1年退魔師  
桜峰 みらい (〇6歳)

「つい尻尾を掴んだわよッ！」

「アンタが妹を  
誘拐したってのはお見通しよッ！  
痛い目に遭いたくなければ……  
「コラを返してよー！」



「しかも、体が動かないッ！  
そ、それにお尻の感触……  
……人格ウンチッ!!」

「わわたしなんてこんな格好に!  
負けた?? いった??」

「これって……  
ま……まさか……」



「正解っ!!理解が早いね  
妹ちゃんとお揃いだっ!!」

「よ、よぐもおおおお  
ニころをおツ!  
ご、ごんな人格ウンチなんかは  
負けないからああああ」



「きゃあああああああッ」





「安心しなよ、  
みらいちゃん」

あああああッ  
嘘ッウソよ！

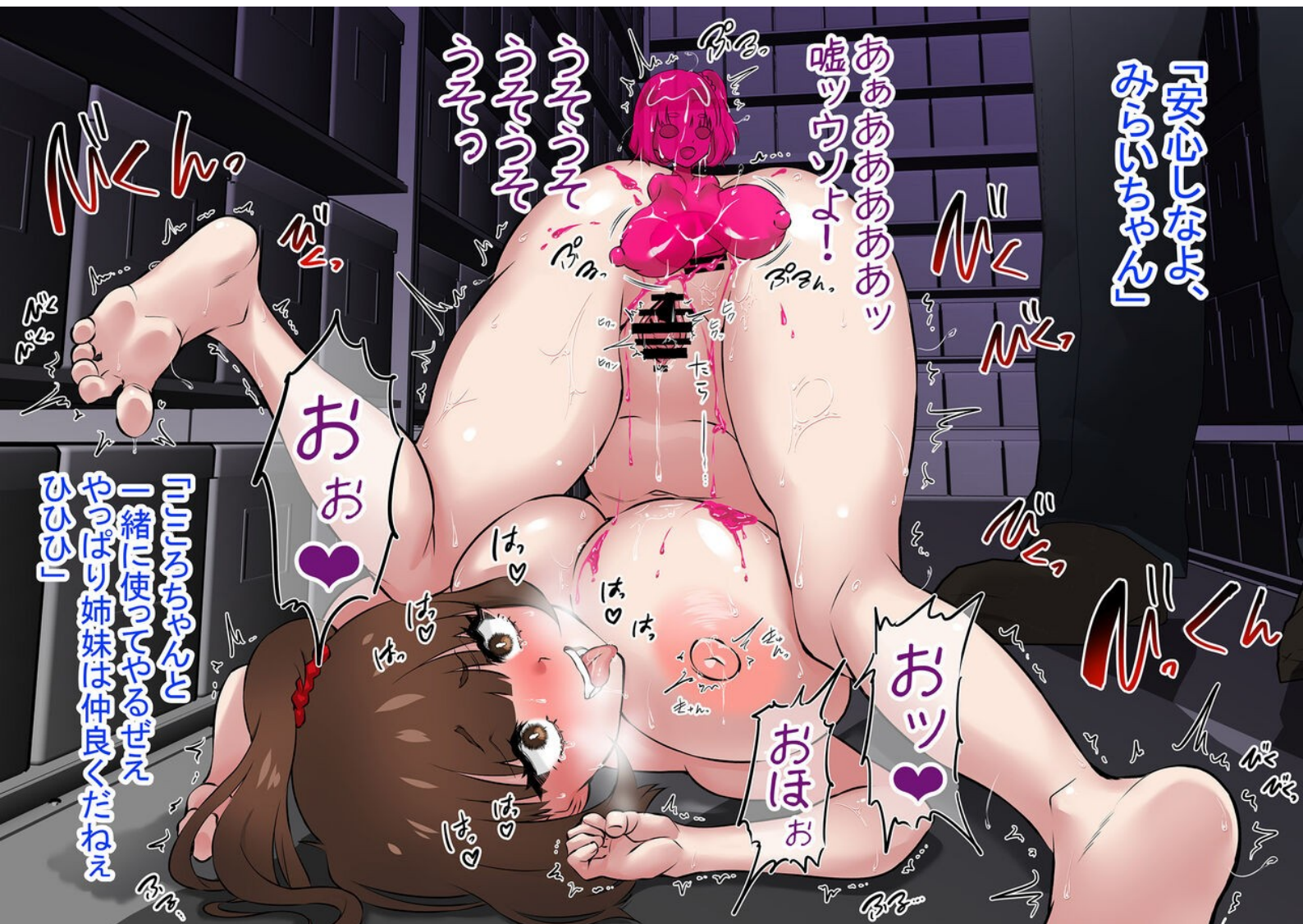
うそッ  
うそッ  
うそッ

おお♡

おッ♡

おほお

「ムンちゃんと  
一緒に使ってやるぜえ  
やっぱり姉妹は仲良くだねえ  
ひひ」





お姉ちゃん！  
お姉ちゃん！

.....ゴメンね.....  
だすけられなくて  
うううう

「絶景絶景！祝ッ！  
双子姉妹の  
人格排泄&オナホ化！」

お姉ちゃん！

お姉ちゃん！  
お姉ちゃん！



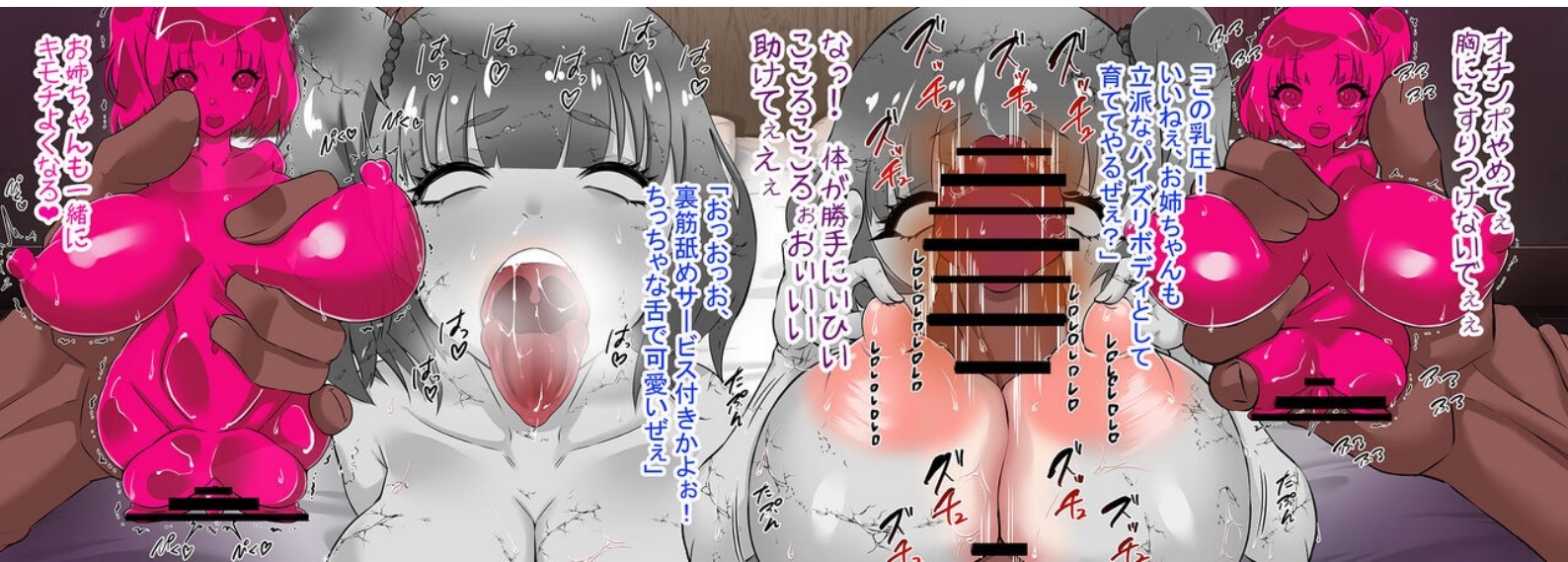
が体とオナホパイが  
感覚共有されてっ!!!

おオナホの  
臭いクサッ  
臭ツクサよおお

「さあて  
早速試させてもぶっせえ!!  
その乳を」

あんなに強かった♡

お、おねえちゃん...か  
目の前で機され...♡



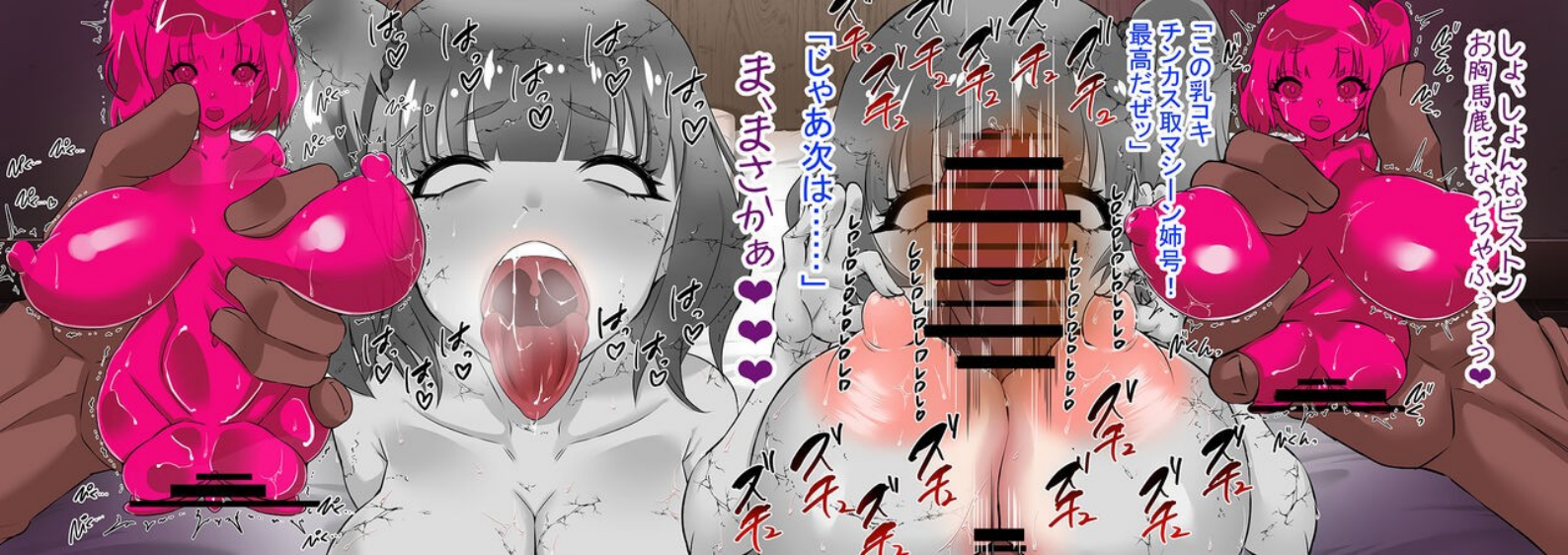
オチンポやめてえ  
胸にさすりつけないでええ

「この乳圧!!  
いいねえお姉ちゃんも  
立派なハイシリポテイとして  
育ててやるぜえ?」

なっ! 体が勝手にいひひい  
まさるまじろおおいしい  
助けてええ

「おっおっお  
裏筋舐めサービス付きかよ!!  
ちっちゃな舌で可愛いぜえ」

お姉ちゃんも一緒に  
まじろなごえ

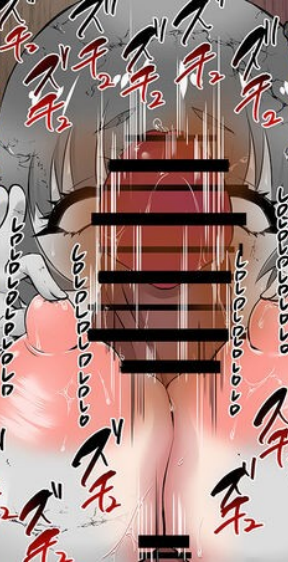


まへまさかあ♡♡♡

『じゃあ次は……』

『この乳コキチンカス取マシーン姉号！最高だぜっ』

しよしよんぱんぱんお胸馬鹿にならちせふっ♡♡♡





『やっぱり潤滑油は  
妹ちゃんだぜええー！』

や  
ちや

おっぱいおっぱい

おっぱいおっぱい

おっぱいおっぱい

love

おっぱいおっぱい



ままぞかめああ  
うんっおん

ひたひた♡♡♡

ああああああ♡♡♡

ああ♡♡♡

「この丹念に裏筋まで  
責めてくれる  
チン舐めマシーン妹号!!  
最高だぜ!!」

「姉でチンカス掃除パイシリ、  
妹でオナホ挿入前の  
潤滑油ラテラ!!  
最高の贅沢だぜ! ひひ」

Nich  
Nich

Nich

Nich

Nich



1時間後

おあぁぁぁぁ!

チンポおチンポお  
きもちっいいひいひい

ほっほっ  
ほっほっ  
ほっほっ

ほっほっ  
ほっほっ  
ほっほっ

おねえちゃん  
アタシの目の前で……

ちっちゃん体が  
あんまり犯されて……

アタシが……まだっ♡





ご主人様と一緒に  
イツチャえっ♡

可愛い♡♡♡♡

おねえちゃん  
おねえちゃん  
おねえちゃん

「妹ちゃんとは違って  
ミママホディが  
カリに吸い付いて  
気ん持ちはいい」

おっおっおっおっ♡  
イクイクイクの  
がわがりゅっ♡

ガッ突き  
や△てえええ♡



おっぱいおっぱい♡♡♡

おっぱいおっぱい♡♡♡  
ちんぽおっぱい♡♡♡

「ふう……次は……  
妹ちゃんだぜえ」

あめ……  
アアアアの  
ロマンゴオと……  
お姉ちゃんの  
乳スリオナホ愛液と  
ご主人様のザーメンの  
ラブジュース！

アアアア  
くわわわわ







1時間後

あはっ♡

オマンコ  
ぎゅぎゅ♡♡♡

はっ♡  
はっ♡  
はっ♡

ごめん♡  
ごめん♡

♡♡♡♡

あはっ♡  
あはっ♡



「ふいふい 疲れたぜえ」

「じゃっ 汚れたチンポを 掃除すつかね」

トコ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ



わわたしも使って♡

使ってへええ♡

「妹ちゃんの口で  
ラジューズを掃除して！」

だ  
わ  
あ  
...

オチンボ様  
くっさうクサいっい

うんちがニクニク♡



「お姉ちゃんの乳でふき取る!!!」

乳入りありがとうございます  
ございませう♡

チンポ「ゆきゆき」♡



「お前ら双子姉妹は  
一生使ってやるぜえ  
これからもっと  
色々仕込んで  
改造してやっからなあ」

ハイっ  
ご主人様！  
姉妹仲良く  
もっともっと  
気持ちよく  
なりたいです♡



ずっと一緒にいたい……

ずっと……ねっ♡

ずっと一緒にいたい……

ずっと……♡

# 被害者一覧



桜峰 こころ(〇6歳)  
バスト 107センチ  
総ザーメン量 3ℓ



月ノ宮童子(112歳)  
バスト ちっぱい  
総ザーメン量 25ℓ



橘 アオイ(〇8歳)  
バスト 92センチ  
総ザーメン量 5ℓ



西園寺 響子(32歳)  
バスト 116センチ  
総ザーメン量 16ℓ



桜峰 みらい(〇6歳)  
バスト 107センチ  
総ザーメン量 3ℓ



エルル・リングール  
(77歳)  
バスト 102センチ  
総ザーメン量 47ℓ



ロジン・ケルピール  
(〇7歳)  
バスト 78センチ  
総ザーメン量 32ℓ

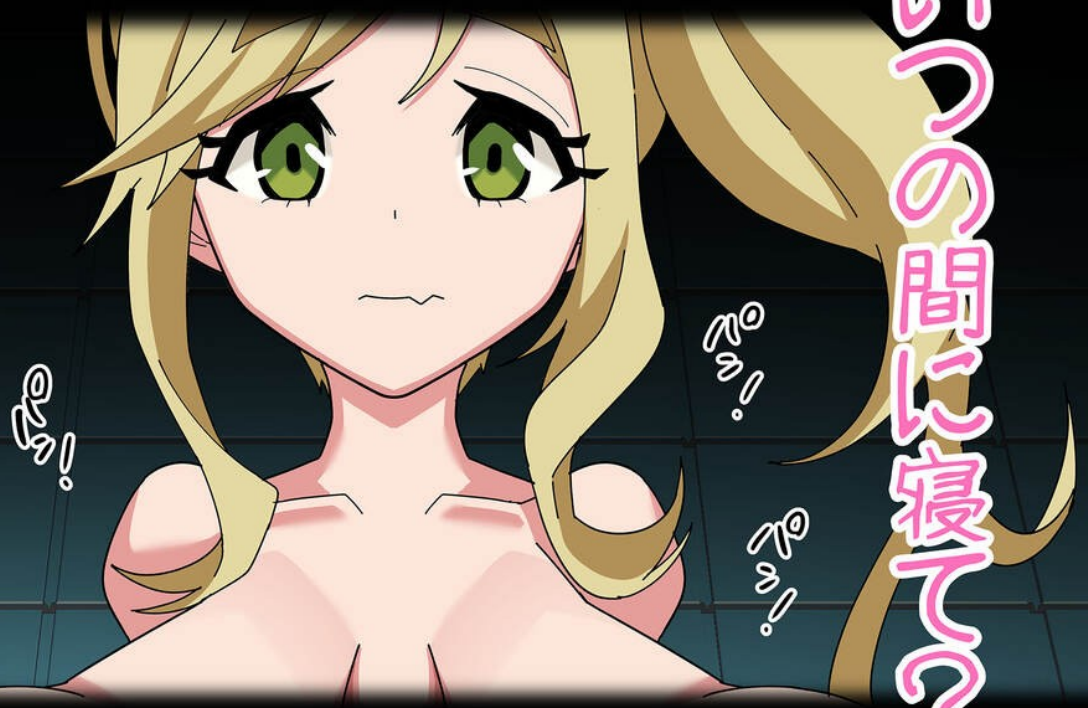


マオル・ハカ  
(〇7歳)  
バスト 120センチ  
総ザーメン量 38ℓ

わたし……  
（あれ……？）

（いつの間寝て？）

（なんや……気持ちええなあ）



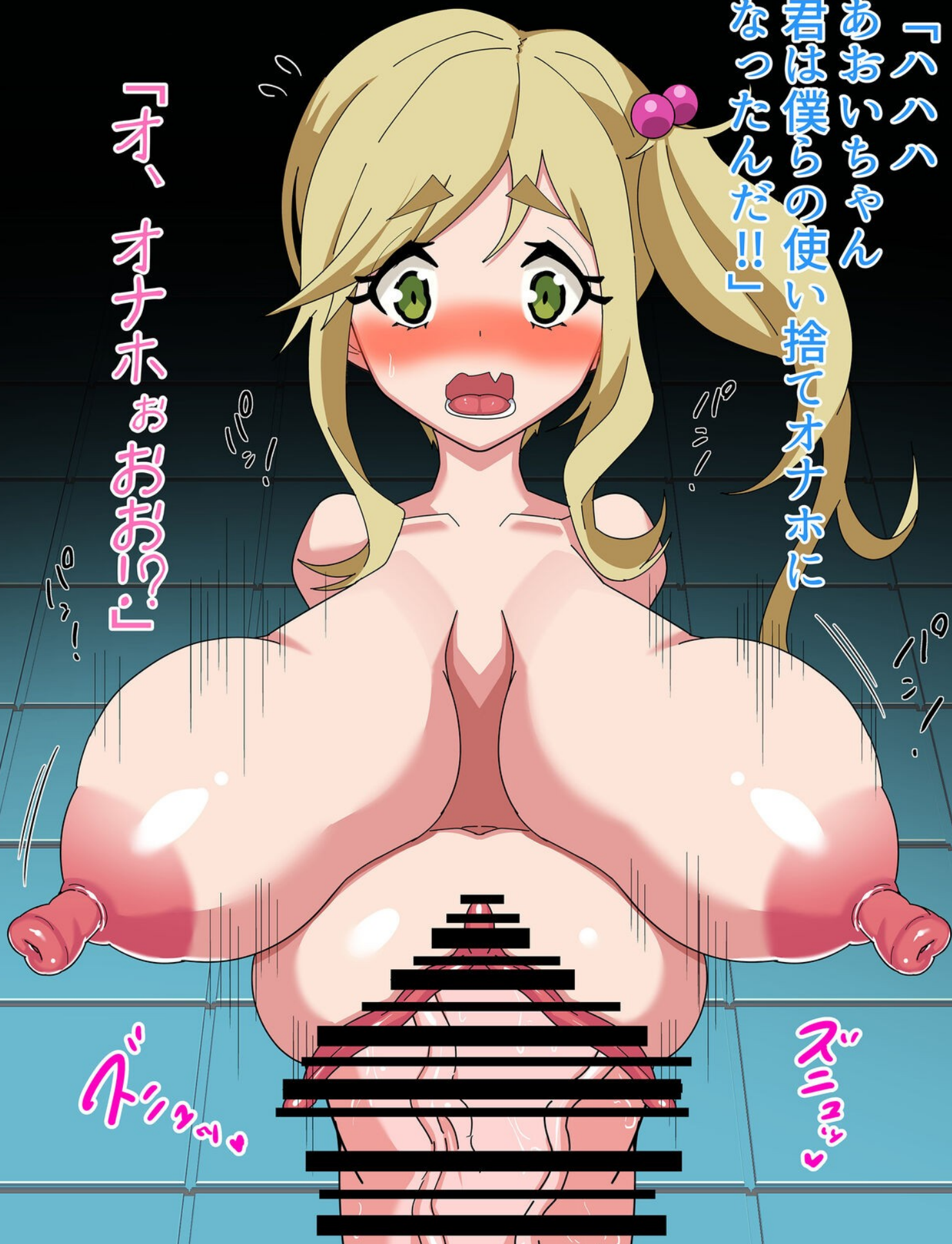


(動けない……?)

(え？な、なんやっこれ?)

「ハハハ  
あおいちゃん  
君は僕らの使い捨てオナホに  
なったんだ!!」

「オ、オナホおおおう?」



ズニャ♡

ズニャ♡

「わ、わたしの体ツツ」

「フーンゴ」



グッ

グッ

「君が悪いんだよツ」

「君のせいで  
にわかキャンパーが増えて！」

「僕達

オフシーズンキャンパーは  
肩身が狭いんだツ」



フホッ♡

フホッ♡

「オフキャンパーの恨みを  
思い知れ!!」

「そ、それ、わたしじゃっ  
な、いいひいひいひいひい♡♡♡」



Axay!  
Axay!

Axay!



「言い逃れするつもりかッ  
罪をあがなえッ」

「ぞ、ぞれ、しまりん♡  
しまりんだからあ♡」



「あつ？」

「な、なあ  
もしかして間違えた？」

「……ま、まあどの道  
オナホにしたら  
元に戻せないし……  
気にせすいこう」



グッホ!

グッホ!

グッホ!

グッホ!



「びびっーいんんんん♡」

「わたしー生オナホお？」

「おほおツ♡」

アッホ!

アッホ

アッホ

アッホ!



「やあつだ…ツ…めえええ♡」

「オマンコイッてるツ  
最中のパンパンらめえ♡」



パッパッ

パッパッ

パッパッ

パッパッ

グッホ!

グッホ!

グッホ!

「おまんこ♡  
きぼぢいーいよお♡」

「あ、そうだ……  
イツてるとこ悪いけど  
……イキすぎ注意ね」

おん

おっ

ズキッ!  
ズキッ!  
ズキッ!

ズキッ!  
ズキッ!  
ズキッ!



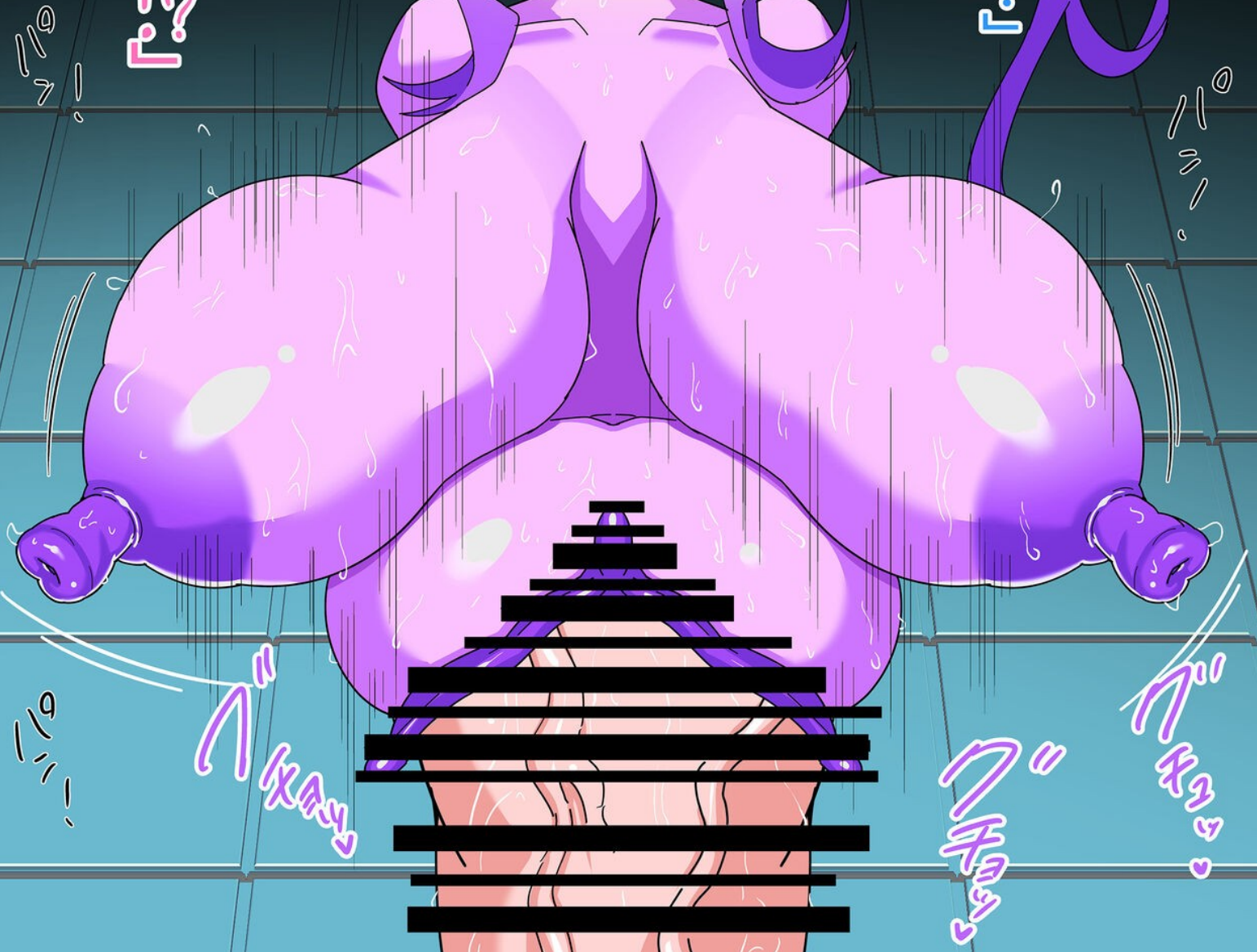
「しっかり  
意識保たないと  
石になっちゃうからさ……」

「いっ石いっ石いっ石？」

はち

はち

はち



「頑張れ頑張れ  
あ・お・い」

「い、い、いになんてっ……  
ぜ、ぜめてオナホのまま  
生きたいいん!!」

「わーっ!!」

「わーっ!!」

「わーっ!!」

「わーっ!!」

「わーっ!!」

「わーっ!!」







「あ………これダメなヤジ」

「意識が……遠のく……」



おき

おき

おき……

「……」

「人違いだったみたいだけど  
結果オーライ！」

次は本当の戦犯「しまりん」だな」

「青色美術館に  
頼んで仕入れてもらおうぜ！」





皆さんは  
とある世界で、訳有りの少女達を  
救おうと奮闘する  
ボーイツシユな  
少女をご存知だろうか？

その少女は  
ボーイツシユ足れと周りから  
強いられ生きてきたが

本人の望みは雌として  
生きる事だった……

そして遂に  
出会ってしまったのだ……  
どんな女にも雌として生まれた事を  
本能に分からせ……  
快楽を刻み込んでくれる場所と……

そう、青色海美術館である

「僕は……ぼくはあ……  
いやッ……」

おっぱい

おっぱい

おっぱい



「私はツ!!  
メス(女)なんだツ♡」

ビクッ

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡



「そっすだよ桃恵ちゃん  
君は、もう立派なメスなんだよ！  
このままずっと  
オナホとして使つてあげるよ」

おっぱい

もみもみ

おっぱい

おっぱい



「アハハっ……もう……  
女の子に言い寄られっことも  
なくっうっうっうっ」♡

おっ

おっ

ハッ

おっ

ハッ

ハッ

おっ



「ハルカっ皆……ごめんなさい  
わたし……此処でオナホになって  
メスとして立派な  
ザーメン便器になります♡」

ズルん

ズルん

ッ  
1P RAN

「んおおおおおっおおツの?」

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ

ズッ





「へひやあああっあっあっ♡」

べん

べん

べん

あしやあ♡



「まあだ  
イツてる途中ツうう♡」

ゴ  
モ  
ヤ  
ッ

ゴ  
モ  
ヤ  
ッ

ゴ  
モ  
ヤ  
ッ

ビ  
ッ

ビ  
ッ



「まだイグう♡」

「おっおっおっおっおっおっ?」

「はぁん♡」

「おっおっ」





「はっ...あっ...あっ...あっ...」

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

ゴッ

「さあて、石になつちまつたから  
ポイ捨てして  
次のオナホを青色美術館で買うから」



「僅差で買えなかったけど  
勉強させてもらったぜ……  
ああいう男の子みたいな娘って  
本当は雌として  
犯されたかっ  
たんだなあ」

青色海美術館♥オリジナル  
**スタンプラリー**

- ♥ 青色海美術館に収蔵されている少(こ)しを鑑賞して、スタンプを集めよう!
- ♥ コンプリートしたら、当館長の娘「青(あお)い」セックスできるよ!

青	青	青	青
電将軍	結野麗奈	ソランジュ姫	藍花
青	青	青	青
ロゼッタ女王	終かがみ&泉こなた	沢木桃恋	ナミ

青色海美術館

「そして……  
遂にスタンプも貯まったぜ!!  
早速あみちゃんに……ふひひ」

「わあっ！おにいさんっ♡  
あみの為にいい  
スタンプ貯めてくれたんだね♪」

ほなほ

青色海美術館♥オリジナル  
**スタンプラリー**

- ♥ 青色海美術館に取蔵されている少女たちを鑑賞して、スタンプを集めよう!
- ♥ コンプリーしたら、当館長の娘「青色あみちゃん」とセックスできるよ!

青	青	青	青
雷電将軍	結野麗奈	ソランジュ姫	藍花
青	青	青	青
...	桜かがみ&泉こぞ	沢木桃恋	...

complete!

「うん！あみちやんと  
無責任小作り申だしセックスを  
早くしたくてさっす！！」

ニク...

青色海美術館♥オリジナル  
スタンプラリー

- ♥ 青色海美術館に収蔵されている少女たちを  
鑑賞して、スタンプを集めよう！
- ♥ コンプリーしたら、当館長の娘「青色あみちやんと  
セックスできるよ！



雷電將軍



結野麗奈



ソランジュ姫



藍花



王



桜かがみ良泉ごぞた



沢木桃恋



「あはっ♪

じゃあ……

早速「♡♡」

「あみちゃん、どっへ？」

「子作り専用のベッドルームだよお  
お見さんとの無責任子作りセックスの為だけに  
作ったんだあ♪」

「ウホツ！そんな専用の部屋を俺の為に！  
感動だよお、あみちゃん  
ところで、子作りするんだし俺の名前教え……」

「いいんだよお、名前とか重いじゃん？  
あみねえ夢があるんだ……  
初めての赤ちゃんわあ  
ゆきずりの名前も知らない好みのお見さんに  
無責任に中出しされて孕まされるって夢♡♡♡」

「あみちゃんっ最高だよ！ いいの？  
あみちゃんのフリーストベビー権だよ？」

「あはっお兄さんだけ……特別だよっ」

「着いたよぐ子作り部屋……  
じゃあ、シヨっか？」

「あみちゃんの  
フリーストベビー孕ませるぜえええええ！」

「お見さん、あみの…奥まで届いてる…♡  
すきっ♡もっどっ♡……しゅきいしゅきい…♡」

「気持ちいよお

こんな極上のマンコ

味わったことないよッ」

バチュンッ

「あみのオマンコ  
褒められて嬉しいの♪」

バチュ

バチュ

バチュンッ

バチュン

バチュン



「あみちやツ!!名器すぎでツ  
イクイクうう孕めえあみ!孕めめええ」

「あみの奥にびゅうーってしてしてッ!  
赤ちやん孕ませせてえええ♡♡」

バ  
チュ  
バ  
チュ  
バ  
チュ

バ  
チュ  
バ  
チュ  
バ  
チュ





「あっ♡あっ♡あっ♡  
子作りせーしツ沢山きてるよお♡」

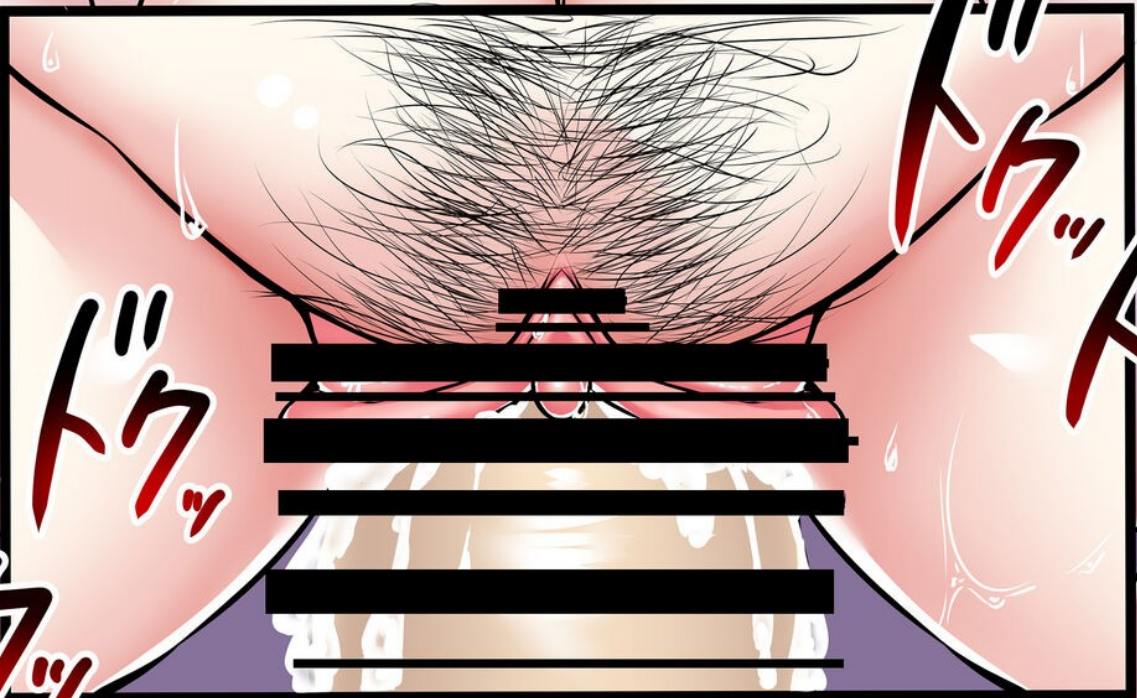
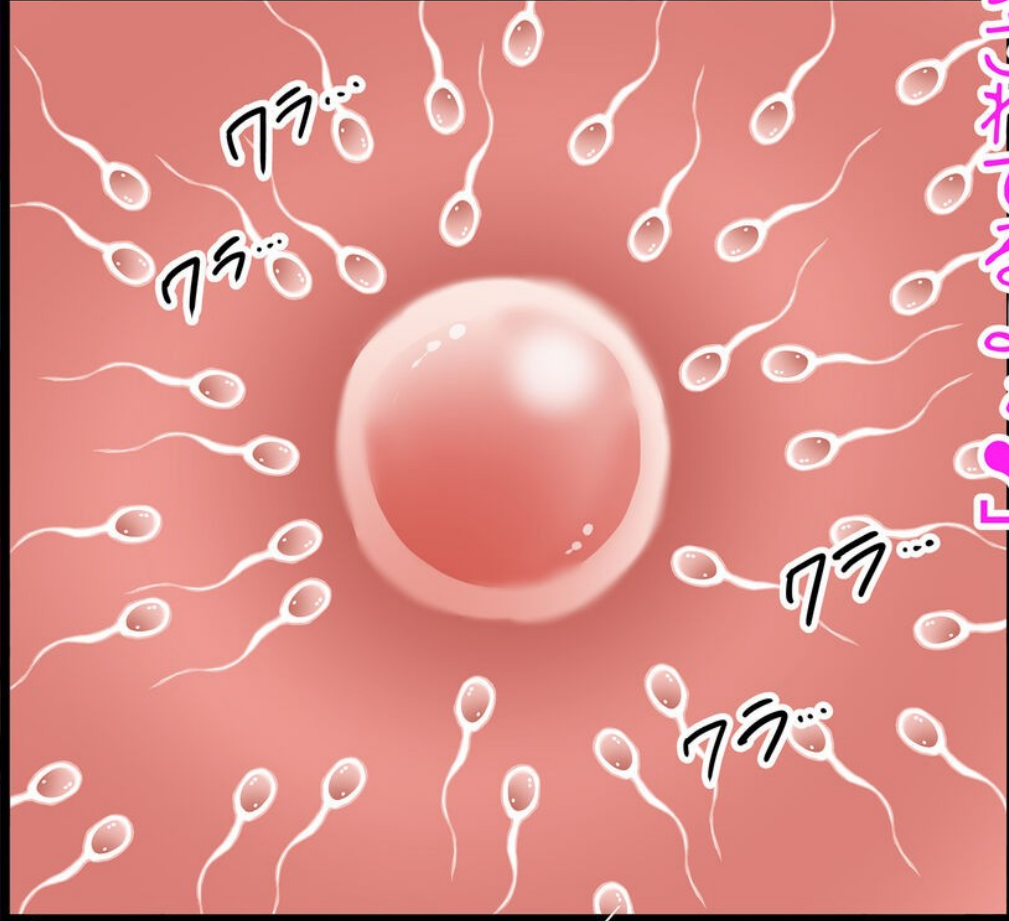
「んんんツ!!」

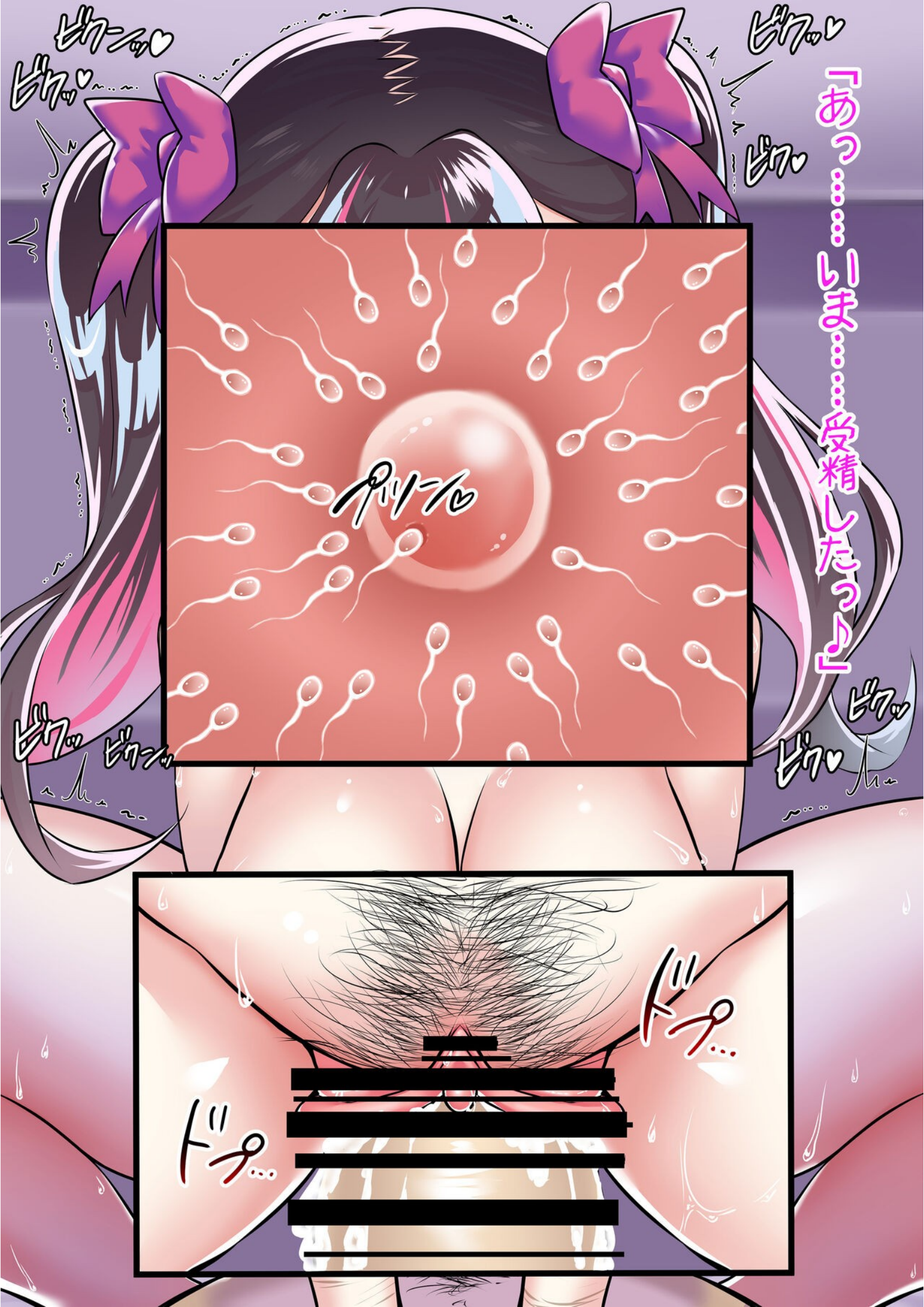


ビュッ♡  
ビュッ♡

ビュッ♡

「いま、あみの赤ちゃんのお部屋  
お見さんのせーしで  
トントンされてるよお♡」





「あつ……しま……受精したっ♪」

受精したっ♪

フッ...

フッ...

「んっ、ふ……っあお兄さん……  
おめでどう♪パパになったよお♡」

「あみちゃんご懐妊おめでどう！  
勿論責任なんて取らなくていいんだよね？」

「当たり前だよお……  
その代わり……」

PIVY

PIVY

ホッ  
ッ



「あみ達の眷属になってツ!!  
一生ツあみのペットになるんだけどね♪」

ハッ

「はっ? いや、  
ちよ、ちよっと、何を言ってる」

ん...

ん...

「あはあっ

お兄さん見て見て見て〜♡

お兄さんのオチンチンの色が

変わって来たよお」

「あ、あみちやっ!？」

あみちやっ

あみちやっ

「あみねえ、あみの言っままにオチンチン使わ

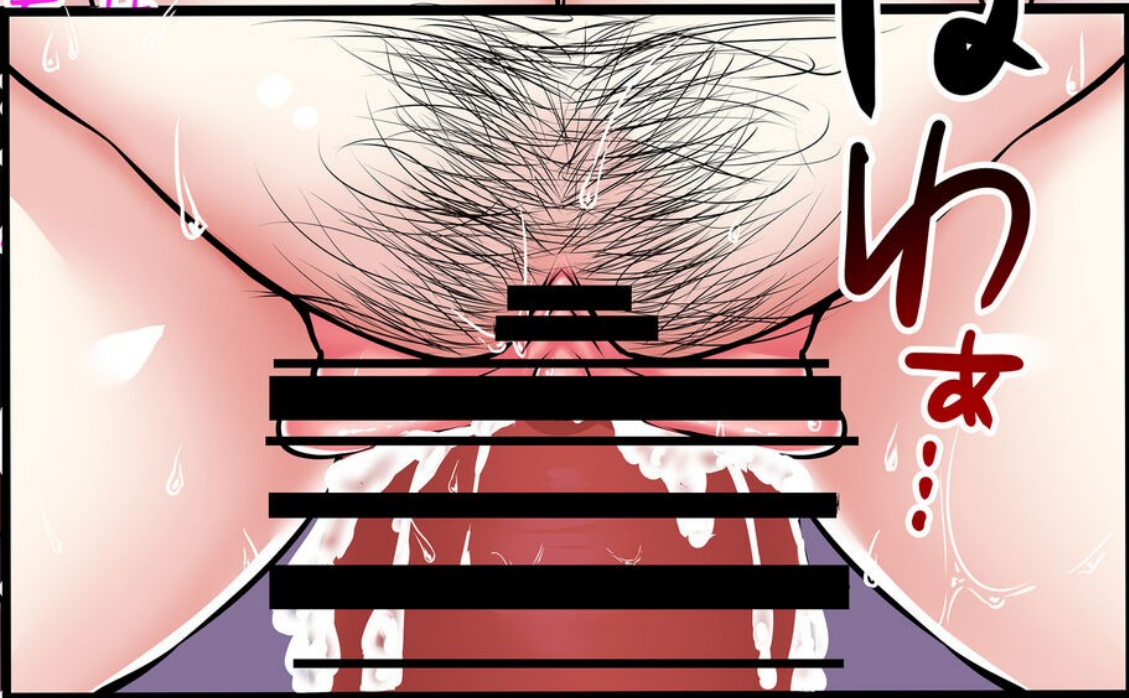
たまたまお兄さんが好みだったからあお兄さん

お兄さんは人間やめちやうからあ、そのまえにお兄さんとの子供作って

男の子だったらああみのオナペット2号にしてえ、あつ勿論1号はお兄

女の子だったからあ、あかこお兄さんとの近親相姦Pしてえ………最高の家族

ぼ  
り  
女  
……



「た、たすけ…て…」

「ダーメ♪あはっ☆」

「人間やめちやうまえにい〜  
あみの本当の名前教えてあげるねえ」

「青色・あみ・ガタノソアだよお  
パパはクトウルフの息子なんだよ」

アイアイ…



「がああああああ」

「んっ♡ふふ、断末魔射精っしあわせ……♡」

「もっとせーし、濃厚せーし  
ちようだいっ……♡」

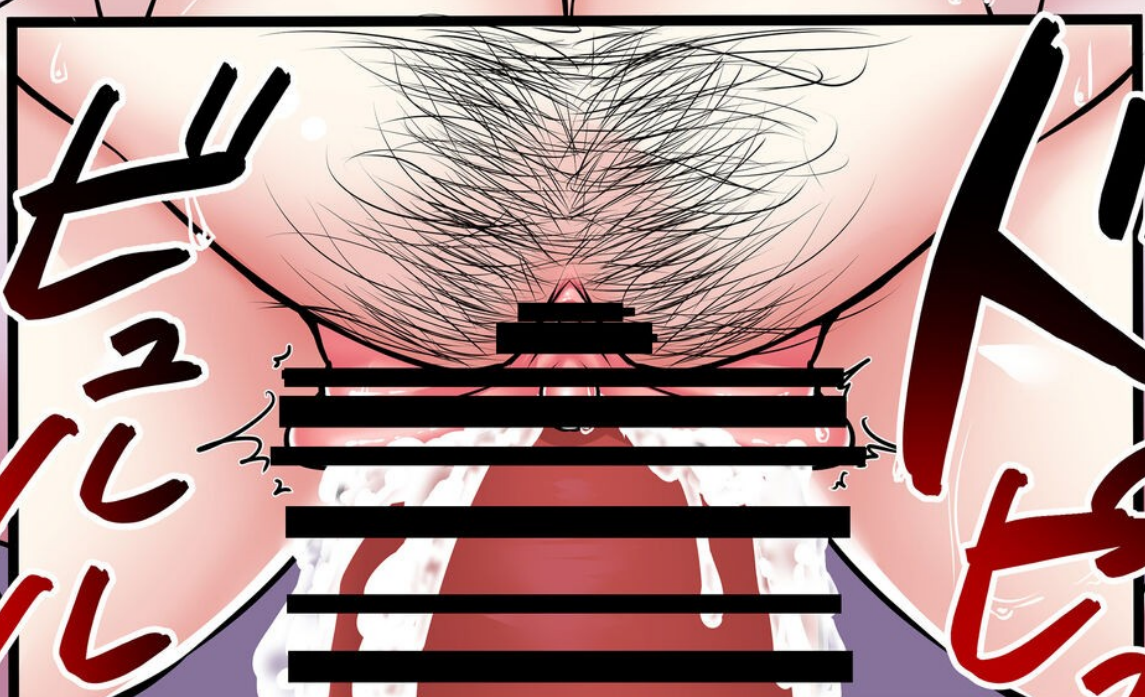
ニヤニヤ

33♡

33♡

Alcho♡

Alcho♡



ジュジュ  
ジュジュ

ジュジュ

「グっかがががああ……」

「あとちよつと、しゃせーしてえ  
完全な眷属オナペットになるうねえ

お・に・い・さ・ん♡」

「ほらっ頑張れ頑張れっええ  
射精っせーし♪」



ト  
チ

ト  
チ

ト  
チ

ト  
チ

ト  
チ

ホワッ...

ホワッ...

「せーし、しやせーし、  
せーし、しやせーし」

「がああ、  
がああ」

「そうそう、ピストンリズムに  
合わせてえく  
ほらあパンパンパン」

「がああ、  
がああ、  
がああ」

バクバク  
バクバク  
バクバク  
バクバク



「はあーッ…ん…っ♡  
あああ♡あう…っ♡ん♡ん♡ん♡」

「オチンチン硬く  
なってきたねえっ♡  
イケっ♡イツちやえ♡」

バチッ  
バチッ  
バチッ  
バチッ  
バチッ  
バチッ  
バチッ  
バチッ  
バチッ  
バチッ

おっ♡

おっ♡



「もう立派な人外  
オナペット1号だよ」

「ぶっつんとお、こっち側へ♡」

ガーン

ガァ  
ガァ

ガァ  
ガァ

ガァ  
ガァ

「これを見てるっ

そこのアナタもどっかかな？

あみの眷属オナペットになるっ？」

ニハハ

「ちやあんと  
赤ちゃんも産んであげるよ♡」

ニハハ

ニハハ

**Day 3 End**